PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

05-064231

(43) Date of publication of application: 12.03.1993

(51)Int.Cl.

H04N 9/83

(21)Application number: 03-225724

(71)Applicant: MATSUSHITA ELECTRIC IND CO

(22) Date of filing:

05.09.1991

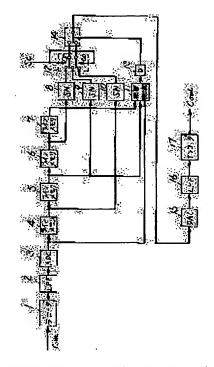
(72)Inventor: NAKAMURA TETSUYA

(54) CHROMA SUB-NYQUIST SAMPLING CIRCUIT

(57) Abstract:

PURPOSE: To make it possible to accurately perform a correlation detection in a chroma sub-nyquist sampling circuit enlarging the band of a chroma signal in a video tape recorder.

CONSTITUTION: This circuit is composed of a decoder 1 demodulating an input chroma signal, a LPF 2 limiting the band of a demodulation signal, an ADC 3 converting the output signal of the LPF 2 into a digital signal, line memories 4, 5, 6, 7 delaying this digital signal by 1H, sampling circuits 8, 9, 10 performing sub-nyquist sampling of the digital signal, a correlation detection part 11 performing a correlation detection by each line, a delay unit 13 fitting the timing of a sub-nyquist sampling signal and a correlation detection signal, switches 12, 14



switching sub-nyquist sampling signal to be outputted, a DAC 15 converting the outputted sampling signal into an analog signal, a LPF 16 limiting the band of this analog signal and an encoder 17 encoding the analog signal.

LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of

rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19)日本国特許庁 (JP) (12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-64231

(43)公開日 平成5年(1993)3月12日

(51) Int.Cl.5

識別配号 庁内整理番号 FΙ

技術表示箇所

H 0 4 N 9/83

D 9185-5C

審査請求 未請求 請求項の数1(全 6 頁)

(21)出願番号

特願平3-225724

(22)出願日

平成3年(1991)9月5日

(71)出願人 000005821

松下電器産業株式会社

大阪府門真市大字門真1006番地

(72)発明者 中村 哲哉

大阪府門真市大字門真1006番地 松下電器

産業株式会社内

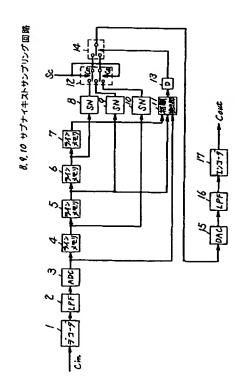
(74)代理人 弁理士 小鍜治 明 (外2名)

(54) 【発明の名称】 クロマサプナイキストサンプリング回路

(57)【要約】

【目的】 ビデオテープレコーダでクロマ信号の帯域を 拡大するクロマサブナイキストサンプリング回路におい て相関検出を正確に行うことを目的とする。

【構成】 入力クロマ信号を復調するデコーダ1、復調 信号の帯域を制限するLPF2、LPF2の出力信号を デジタル信号に変換するADC3、このデジタル信号を 1 H遅延させるラインメモリ4, 5, 6, 7、デジタル 信号をサプナイキストサンプリングするサンプリング回 路8,9,10、各ラインより相関検出を行う相関検出 部11、サブナイキストサンプリング信号と相関検出信 号とのタイミングを合わせる遅延器13、出力されるサ プナイキストサンプリング信号を切換えるスイッチ1 2、14、出力されたサンプリング信号をアナログ信号 に変換するDAC15、このアナログ信号の帯域を制限 するLPF16、アナログ信号をエンコードするエンコ ーダ17より構成される。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ビデオテーブレコーダでクロマ信号の帯域を拡大するクロマサブナイキストサンブリング回路であって、再生時、入力信号と、その入力信号を2水平走査期間遅延した信号との差の絶対値、及び2水平走査期間遅延信号と、上記入力信号を4水平走査期間遅延した信号との差の絶対値を求め、前者の絶対値が後者の絶対値より小さい場合は上記入力信号の1水平走査期間遅延信号と、上記2水平走査期間遅延信号と、上記2水平走査期間遅延信号とでサブナイキストサンブリングを行い、それ以外の場合は上記入力信号の3水平走査期間遅延信号と、上記2水平走査期間遅延信号とでサブナイキストサンブリングを行うことを特徴とするクロマサブナイキストサンブリング回路。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明はビデオテープレコーダに 使用して有効なクロマ信号の帯域を拡大するクロマサブ ナイキストサンプリング回路に関するものである。

[0002]

【従来の技術】近年、テレビの大画面化、ワイド化が進 20 められつつあり、ビデオテープレコーダについてもこれらに対応した高画質化が要求されている。

【0003】従来ビデオテープレコーダにおけるクロマ 信号の帯域は約350KHzであり、これらは大画面化、 ワイド化に対して十分なものとは言えない。

【0004】クロマサブナイキストサンブリング回路は上述のようなビデオテーブレコーダにおけるクロマ信号の帯域を拡大し、大画面化、ワイド化に対しても十分なクロマ画質を得るもので、現在実用化が進められている。

【0005】以下に従来のクロマサブナイキストサンプリング回路について説明する。図3は従来のクロマサブナイキストサンプリング回路のプロック図であり、同図において23,24,25はサブナイキストサンプリングを行うサンプリング回路、27,29はスイッチ、S。はスイッチ27の切換えを行うクロック信号、28はサブナイキストサンプリングされた信号と、相関検出信号とのタイミングを合わせるための遅延器である。また図4(a)は図3のスイッチ27の出力C′12より出力されるデータ、図4(b)は同スイッチ27の出力C′12より出力されるデータを示したものであり、図4(c)は相関検出部26における相関検出を示したものである。さらに同図(d)は記録時の、ライン毎のサブナイキストサンプリングを示したものである。

【0006】図3において、ビデオテープレコーダ(以下VTRと称す)より再生されたクロマ信号C'…はデコーダ18によって復調され色差信号となる。ただしC'…は記録時、図4(d)に示すように、ライン毎に市松状にサンプリングされているものとする。この色差信号は低域通過ろ波器(以下LPFと称す)19によっ50

て帯域を700KHz程度に制限された後、AD変換器 (以下ADCと称す) 20によってデジタル信号に変換 され、2つのラインメモリ21、22によって、それぞ れ1水平走査期間(以下1Hと称す)遅延した信号、2 水平走査期間 (以下2Hと称す) 遅延した信号となる。 以上の3信号のうち、遅延のない信号、すなわちADC 20の出力信号はサンプリング回路25,相関検出部2 6へ、1 H遅延信号はサンプリング回路24, 相関検出 部26へ、また2H遅延信号はサンプリング回路23,... 相関検出部26へ入力される。サンプリング回路23~ 25では入力された信号を、ADC20よりも低いサン プリング周波数でサンプリングした後、スイッチ27へ 出力し、スイッチ27では、入力された信号を、サンプ リング回路23~25のサンプリング周波数と同じ周波 数のクロック信号S'。で切換え出力する。その結果ス イッチ27の出力C'12からは、図4(a)に示すよう に、各ラインのデータ間に、その1H前のデータが挿入 された信号が、また出力C'10からは図4(b)に示す ように各ラインのデータ間にその1 H後のデータが挿入 された信号が出力され、これら2信号はスイッチ29へ 入力される。一方、相関検出部26ではADC20の出 力信号. その1 H遅延信号, 2 H遅延信号の相関関係を 検出する。図4(c)はその検出を示したもので、AD C 2 0 の出力信号D'o, その1 H遅延信号D'1, 2 H 遅延信号D'1よりD'1とD'0との差の絶対値、D'1 とD'2との差の絶対値を求める。そして、前者の絶対 値が後者の絶対値より小さい場合は、スイッチ29にお いて、スイッチ27からの信号C'10を出力するための 制御信号を出す。またそれ以外の場合は、スイッチ29

[0007]

となってテレビ画面に入力される。

【発明が解決しようとする課題】サブナイキストサンプリングでは記録時、図4(d)に示すようにライン毎に市松状にサンプリングしている。このため1つのラインと、その1H前後のラインとは相関関係がない。

において、スイッチ27からの信号C'12を出力する制

御信号を出す。スイッチ29からの出力信号はDA変換

器(以下DACと称す)30でアナログ信号に変換さ

れ、LPF31で帯域を700KHz程度に制限された 後、エンコーダ32で3.58MHzのクロマ信号C'。。。

【0008】しかしながら従来のサブナイキストサンプリング回路では図3に示すように、1つのラインとその1H前後のラインとで相関関係を見ている。すなわち従来のサブナイキストサンプリング回路では相関関係のないライン間で相関関係を見ていることになり、これでは正確な相関関係ができないという問題点を有していた。

【0009】本発明は上記従来の問題点を解決するもので、相関関係のあるライン間で相関関係を見て正確な相関検出が行えるクロマサブナイキストサンプリング回路を提供することを目的とする。

3

[0010]

【課題を解決するための手段】本発明のクロマサプナイ キストサンブリング回路は再生時の相関検出において、 入力信号と、この入力信号の2H遅延信号との差の絶対 値、及びこの2H遅延信号と上記入力信号の4H遅延信 号との差の絶対値を求め、前者の絶対値が後者の絶対値 より小さい場合は、入力信号の1H遅延信号と、2H遅 延信号とでサブナイキストサンプリングを行い、それ以 外の場合は、入力信号の3H遅延信号と、2H遅延信号 とでサプナイキストサンプリングを行うという機能を有 10 している。

[0011]

【作用】本発明のクロマサブナイキストサンプリング回 路では1つのラインと、その2H前後のラインとで相関 関係を見るが、サブナイキストサンプリングでは前述の ように記録時にライン毎に市松状にサンプリングしてい ることから、1つのラインとその2H前後のラインとは 相関関係があることになる。したがって本発明のクロマ サブナイキストサンプリング回路では正確な相関検出を 行うことができる。

[0012]

【実施例】以下本発明の実施例について図面を参照しな がら説明する。

【0013】図1は本発明のクロマサプナイキストサン プリング回路のプロック図であり、同図において8, 9,10はサプナイキストサンプリングを行うサンプリ ング回路、12、14はスイッチ、Scはスイッチ12 の切換えを行うクロック信号、13はサプナイキストサ ンプリングされた信号と相関検出信号とのタイミングを 合わせるための遅延器である。また図2は、相関検出部 30 11における相関検出を示したものである。

【0014】図1において、VTRより再生されたクロ マ信号 C. はデコーダ1 によって復調され色差信号とな る。ただしCiaは記録時、図4(d)に示すようにライ ン毎に市松状にサンプリングされているものとする。こ の色差信号はLPF2によって帯域を700002程度に 制限された後、ADC3によってデジタル信号に変換さ れ、4つのラインメモリ4、5、6、7によって、それ ぞれ1 H遅延信号, 2 H遅延信号, 3 H遅延信号, 4 H 遅延信号となる。以上の5信号のうち、遅延のない信 40 夕を示す模式図 号、すなわち、ADC3の出力信号は相関検出部11 へ、1 H遅延信号はサンプリング回路10へ、2 H遅延 信号はサンプリング回路9, 相関検出部11へ、3H遅 延信号はサンプリング回路8へ、また4H遅延信号は相 関検出部11へ入力される。サンプリング回路8~10 では入力された信号を、ADC3よりも低いサンプリン グ周波数でサンプリングした後、スイッチ12へ入力 し、スイッチ12では入力された信号をサンプリング回

路8~10のサンプリング周波数と同じ周波数のクロッ ク信号S。で切換え出力する。その結果、スイッチ12 の出力C12からは、図4 (a) と同じ信号が、また出力 C10からは図4 (b) と同じ信号が出力され、これら2 信号はスイッチ14へ入力される。一方、相関検出部1 1ではADC3の出力信号、その2H遅延信号、4H遅 延信号の相関関係を検出する。図2はその検出を示した もので、ADC3の出力信号Do, その2H遅延信号 D:, 4 H遅延信号D4より、D2とD0との差の絶対値, D₂とD₄との差の絶対値を求める。そして前者の絶対値 が後者の絶対値より小さい場合は、スイッチ14におい て、スイッチ12からの信号C10を出力するための制御 信号を出す。またそれ以外の場合は、スイッチ14にお いて、スイッチ12からの信号C12を出力する制御信号 を出す。スイッチ14からの出力信号は、DAC15で アナログ信号に変換され、LPF16で帯域を700KH 2程度に制限された後、エンコーダ17で3.58MHzの クロマ信号Contとなってテレビ画面に入力される。

【0015】以上のように本実施例では1つのラインと その2H前後のラインとで相関関係を見ることにより、 正確な相関検出を行うことができる。

[0016]

【発明の効果】以上のように本発明のクロマサブナイキ ストサンプリング回路は、1つのラインと、その2H前 後のラインとで相関関係を見ることにより正確な相関検 出を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例におけるクロマサブナイキス トサンプリング回路のブロック図

【図2】本発明の一実施例におけるクロマサブナイキス トサンプリング回路の相関検出部における相関検出を示 す模式図

【図3】従来のクロマサブナイキストサンプリング回路 のプロック図

【図4】(a) 従来のクロマサプナイキストサンプリン グ回路において、スイッチ27の出力C'11より出力さ れるデータを示す模式図

- (b) 従来のクロマサブナイキストサンプリング回路に おいて、スイッチ27の出力C'10より出力されるデー
- (c) 従来のクロマサブナイキストサンプリング回路の 相関検出部における相関検出を示す模式図
- (d) 記録時のサブナイキストサンプリングを示す模式

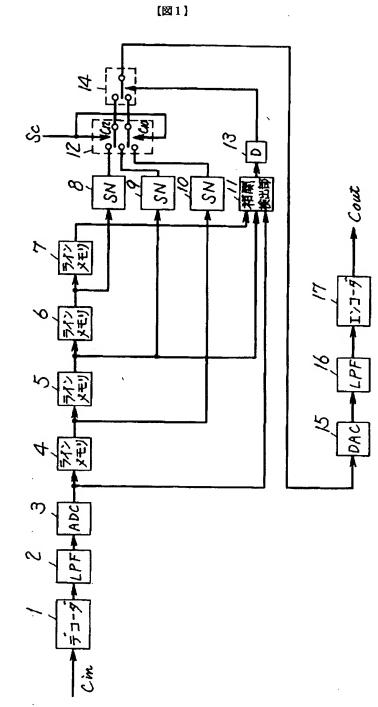
【符号の説明】

4, 5, 6, 7 ラインメモリ

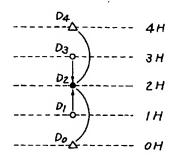
8, 9, 10 サンプリング回路

11 相関検出部

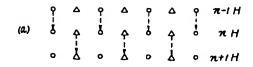
8.9,10 サブナイキストサンプリング回路





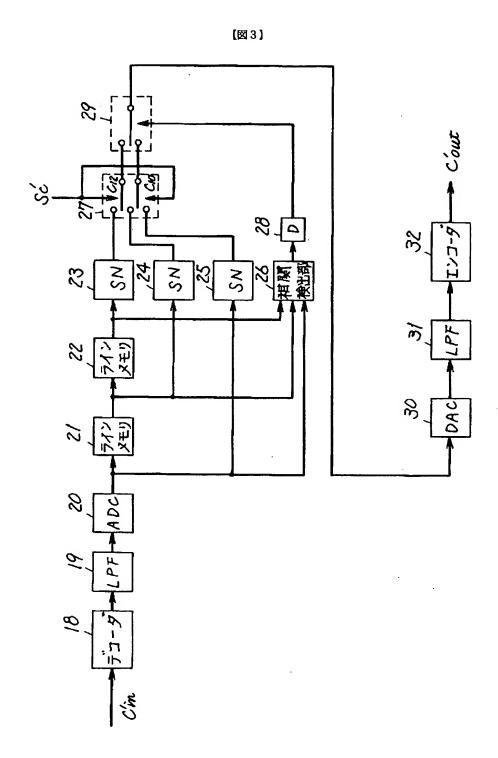


[図4]





(c)
$$\begin{array}{cccc} & & & & & & & & & \\ & & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & \\ & & \\$$



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
BLACK BORDERS
IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
☐ OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.